

ひだまり

千歳市立末広小学校 特別支援教育通信 2021年5月28日 No.1

発行者：特別支援教育コーディネーター 主幹教諭 鹿島幸司

「特別支援教育」とは・・・

日常の学校生活の中で、子どもたちの言葉や行動の様子から、「今、何をするのかわからない」「学習の内容がわからない」「いろいろなことがすごく気になってしまう」「先生や友だちにうまく伝えられない」など、さまざまなことに「困難さ・難しさ」を抱えていると感じることがあります。

その「困難さ・難しさ」を自分で乗り越えることができれば問題はありませんが、自分の力だけでは乗り越えるのが難しい子どもたちもいます。その「困難さ・難しさ」を改善または克服していくために、適切な指導および必要な支援をすすめていくのが「特別支援教育」です。

末広小学校では・・・

担任一人ではその指導・支援は難しく、より詳しい知識を持っていないと対応できない場合も出てきます。そこで本校では、「千歳市特別支援教育サポートチーム（専門家チーム）」から助言をしてもらったり、「特別支援教育支援員」を複数配置したりしています。教育相談を進めるなかで、より集中できる学習環境を提供するアドバイスをしたり、発達検査をお勧めしたりすることもあります。

また、「心の教室相談員」「スクールカウンセラー」などにも子どもたちと関わる場をもってもらい、日常の様子を把握してもらっています。そうすることで、ちょっとした変化から「悩み・苦しさ」などに気づいてあげることができるのではないかと考えているからです。

子どもたちの「困難さ・難しさ」「悩み・苦しさ」を解消させてあげることがそんなに簡単なことではありませんが、末広小学校教職員が一つになって少しでも有効な指導・支援を考えていきます。どうぞご理解いただき、なんでもご相談いただければと思います。

お子さんの「発達や行動」などで心配なことや困っていることなどがありましたら、どうぞ遠慮なく担任、または特別支援教育コーディネーターへご相談下さい。

例) ・なんとなく決まった曜日に体調不良を訴える気がするなあ・・・。

・髪の毛を抜くようなくせがやめられなくて・・・。

・授業についていけるか心配なところがあるなあ・・・。

・友だちと上手に遊べているのか心配だなあ・・・。 など



令和4年度 特別支援学級が開設予定です！

末広小学校では、来年度（令和4年度）から特別支援学級の開設を予定しております。このことにより、校内において一人一人の教育的ニーズに合った学びの場を選択することができ、今まで以上に手厚い支援が受けられるようになります。通常の学級から特別支援学級への在籍変更を検討していたり、希望したいと考えていたりする場合は、お早めに各担任または特別支援教育コーディネーターまでお知らせください。

通常の学級から特別支援学級への措置変更希望の申し出～6月18日（金）まで

特別支援学級への措置変更希望がある場合は、7月上旬までに教育委員会に報告することになっています。事前に必要な書類を作成したり、教育相談を実施したりなどいくつかの手続きが必要になります。※切までにお知らせください。

今年度の末広小学校特別支援教育の体制

子どもたちの健やかな成長の助けとなるよう、協力し合って特別支援教育を進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 特別支援教育コーディネーター・教育相談窓口・・・◎鹿島幸司、鷹野いづみ

教育相談の窓口になります。

気になることがありましたらいつでもご連絡ください。

○ 特別支援教育支援員・・・三輪 みゆき、横山 奈美、泉井 奈津子

いろいろな教室での生活・学習支援を行います。

現在は1年生を中心に支援をすすめています。

○ 心の教室相談員・・・泉谷 弥生

週に2回（火・金）、中休み・昼休みも相談業務を行っています。子どもたちはもちろんですが、保護者のみなさんからの相談も受け付けます。必要に応じて授業時間帯の相談も可能です。相談を希望する場合は、特別支援教育コーディネーターまでご連絡ください。

○ スクールカウンセラー・・・岡田 里枝

主に保護者の皆さんとの相談業務を行います。担任や児童、また学校全体へアドバイスを行うこともあります。心理学的な視点に立ち、より専門的なアドバイスを行うことができます。相談を希望する場合は、特別支援教育コーディネーターまでご連絡ください。

○ 専門相談員・・・村中 幸治（富丘中学校教諭）

（千歳市サポートチームスタッフ）

本校担当の専門相談員となります。

授業観察や発達検査・保護者との面談などをお願いしています。